

◆良かった点◆

- ・座学だけでなく、具体的な実習を混ぜてありわかりやすいこと。
- ・手を動かしてデータをとること。
- ・基礎からの内容で非常に分かりやすかった。
- ・栽培現場に即した講義と実習
- ・養液の組成に関する計算など理解ができた。
- ・現場ですぐに使える知識や実習であったこと。
- ・手を動かして測定値を得たので、頭でも理解しやすかった。
- ・自社でどうしてこのように行っているのかというような疑問を解決することができた。
- ・事例を活用した説明が多くイメージしやすかった。押さえるべき情報が明確になった。
- ・基本的な部分を学ぶ機会がなかったため大変ためになった。
- ・量的管理で吸収する量を考えることの重要性を知れたことは非常に有益であった。
- ・単肥での追肥調整を行う事に対する精神的なハードルは少し下がりました。
- ・2日間で流れを経験することで、よく理解することができた。
- ・肥料が一番難しいと考えているので、その部分が知れたり、単肥でダウン剤を使用しなくてもすむことを知ることができた。
- ・実際の現場での分析を行い、結果の評価まで行えたこと。自分の液肥のコメントを貰えたところ。
- ・原水、培養液を調べることができた。液肥の消費量や残存成分等についても調べる前に基本的な知識を得ることができた。
- ・かなりハイレベルな研修であった。
- ・親切丁寧
- ・全てレベルが高かったと思います。
- ・重炭酸の重要性がよく分かりました。
- ・計算と作製ができて、職場で実践できる。
- ・校正と検量線作成の重要さがわかった。
- ・説明があつてからの実習、演習がわかりやすかった。
- ・説明が親切、学生の対応が丁寧（質問を調べて答えてくださった）
- ・オペレーション管理が重要であることがわかった。

◆良くなかった点◆

- ・速くてわからないところが何か所があった。
- ・参加者の知識のレベルが広く、教える方も苦勞していたように感じた。⇒二つのレベルに分ける。
- ・説明の手順
- ・講義内容が濃いため、ついていくのに苦勞した点。⇒苦勞はしたが、時間をかけ理解することができたので、要望なし。
- ・出てくる数値をどこで使うのが混乱してしまった。
- ・自分にもう少し知識があると良かったと思いました。
- ・正直なところ数値入力はできたが、全体の意味がぼやけてわからなかった。